

# 令和5年度入学試験 面接「概要とねらい」

(入試情報公開用)

人間発達文化学類 学校推薦型選抜Ⅱ 教育実践コース

本「学校推薦型選抜Ⅱ」では、入学後、教育実践コースを希望し、かつ「小学校の教員になることを強く希望する者」を対象に、面接を行う。

面接は主に、あらかじめ用意された資料を一定時間の中で読み、その後、資料に関する質問などに答える形式で進める。

資料としては、小学校教育に関連する内容を取り上げ、資料内容に関する理解力、思考力、表現力及び教育への関心や意欲をみることをねらいとする。

この部分に記載されている文章  
については著作権法等の問題か  
ら公表することができませんの  
でご了承願います。

この部分に記載されている文章  
については著作権法等の問題か  
ら公表することができませんの  
でご了承願います。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承願います。

出典：鈴木宏昭（2022）『私たちはどう学んでいるのか 創発から見る認知の変化』ちくまプリマー新書，172-184頁より一部抜粋。

※出題にあたり、本文を含め一部形式を改めた。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承願います。

この部分に記載されている文章については著作権法等の問題から公表することができませんのでご了承願います。